



毎度お世話になっております。株式会社シロクマです。大寒波到来で幕開けした2月。昭和38年のサンパチ豪雪、平成18年のイチハチ豪雪を上回る地域もあるほどの記録的な大雪を日本列島にもたらしました。とはいえ、立春を過ぎ、厳しい寒さの中にも確実に強まってきた日差しを感じる今日この頃。希望に満ちた春はもうそこまで来ています。

今月のホット情報

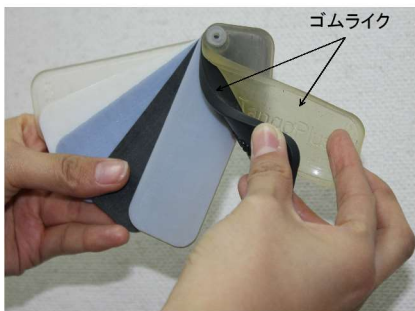
アクリルライク、ゴムライク、ABSライク、PPライク 金型不要！成形品とほぼ同等の試作モデルが作れます

「シロクマNEWS vol.4」でもご紹介した通り、弊社では光造形によるアクリルライク樹脂の積層造形モデルを製作しています。そして、今回新たにゴムライク樹脂やABSライク樹脂、PP(ポリプロピレン)ライク樹脂も造形できるRP(ラピッドプロトタイピング)装置を導入しました。

これは世界で唯一、2種類のモデル材料を同時に噴射できる最新鋭の装置。2色の樹脂や、硬質樹脂と軟質樹脂とを組み合わせることも可能です。ゴムライク樹脂では、ご要望に合わせて、何通りもの硬度を実現させることができます。従来のモデリング以上にリアルな素材感が実現。金型不要で、成形品とほぼ同等の性状の試作品が完成します。縦250mm×横250mm×高さ200mmのトレーに収まるものなら造形可能です。

この装置は、貴社が短期間で製品を完成させるための強力なツールになるでしょう。詳細につきましては、どうぞお気軽に弊社までお問い合わせください。

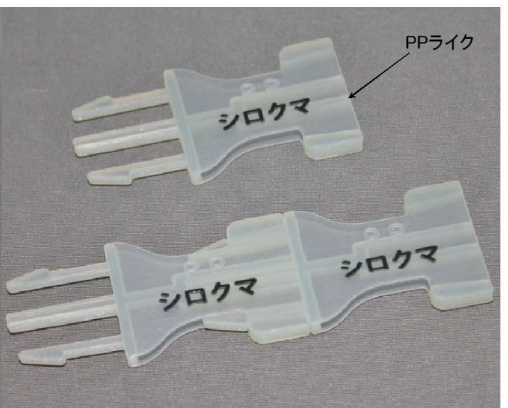
【樹脂造形モデル例など】



硬質樹脂にも軟質樹脂にも幅広く対応



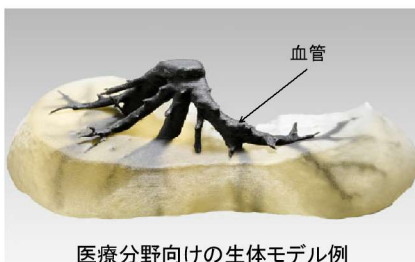
製品に応じて適材をお選びください



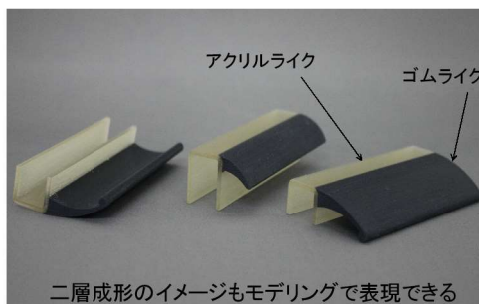
部材と部材の差し込みテストも容易に



硬度の違う軟質樹脂も同時に造形可能



医療分野向けの生体モデル例



二層成形のイメージもモデリングで表現できる



1つのパーツで複数硬度の造形も可能